

平成29年12月26日開催

総務常任委員会資料【所管事務調査】

上越市庁舎再編（配置の最適化）の基本方針（案）の概要について	1
上越市庁舎再編（配置の最適化）の基本方針（案）について	別冊

上越市庁舎再編（配置の最適化）の基本方針（案）の概要

所管委員会	総務常任委員会
提出課	用地管財課

検討の趣旨 …P1～P2

木田第2庁舎の992㎡に及ぶ執務スペースの喪失への対応はもとより、市民のプライバシーに配慮した相談スペースの不足や過密状態にある執務スペースなど従来からの課題に対応していくため、市民サービスや庁内各課等の業務内容への影響、改善すべき課題などを整理した上で、効率的・効果的な執務を行うために必要となるスペース（面積）を算出するとともに、当該面積を確保するための方策を検討し、庁舎配置の最適化を図る。

検討の視点 …P2

- 市民の利便性の維持・向上
- 効率的・効果的な組織運営と業務遂行
- 良好な執務環境の確保
- 費用対効果

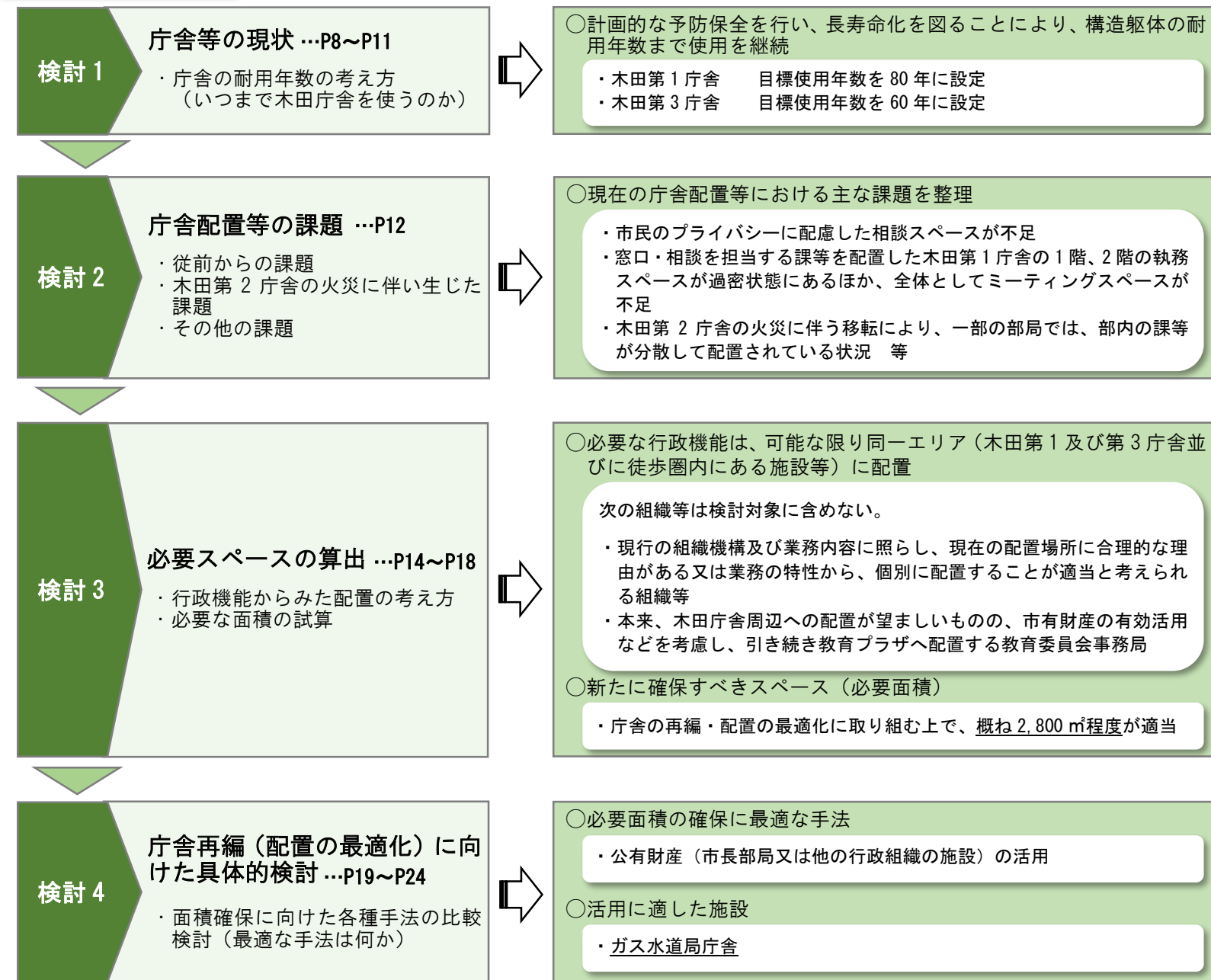
検討の対象 …P3～P5

- 市長部局
※地方自治法第155条及び第202条の4第2項の規定により設置した機関である「南北出張所」「各区総合事務所」「各まちづくりセンター」のほか、施設・設備の運転管理やサービスの供用を行うために配置している組織等は、予め対象から除く。
- 市議会、各行政委員会（教育委員会、選挙管理委員会、公平委員会、監査委員、農業委員会、固定資産評価審査委員会）の事務局
- ガス水道局

【基本的な考え方】 …P13

- 木田第1庁舎を基幹庁舎として位置付け、長寿命化を図りつつ、目標使用年数である80年（2059年）の使用を図る。
- 地域性や施設管理上の必要性などの個別の要件がある場合を除き、必要な行政機能は、可能な限り木田第1及び第3庁舎並びに徒歩圏内にある施設等に配置する。
- 市民のプライバシー保護及びユニバーサルデザイン指針に配慮し、市民が訪れやすい、利用しやすい、相談しやすい環境を整える。
- 職員1人当たりの執務スペースの増加、会議室や課内ミーティングスペースの配置など、職員の執務環境を改善する。
- 行政組織及び職員の配置は、部局長のマネジメント及び部内連携を確保するため、部局の単位を基本とする。
- 庁舎再編の具体的手法の検討に当たっては、費用対効果や目標使用年数を踏まえた将来のコスト及び配置を考慮する。
- 新たな土地の購入は、木田庁舎周辺にまとまった遊休地がないことや、取得に時間がかかることなどから、原則として検討に含めない。

【検討のステップ】



【結論】 …P25～P26

- ガス水道局庁舎の活用については、木田庁舎敷地内に位置しており、来庁者の庁舎間の移動の負担を抑えることができるなど利便性の確保の点でメリットがある。また、現在のガス水道局庁舎の底地は市有地であり、新たな用地購入が不要であるとともに、ガス水道局においても近隣に将来の局舎建設予定地を所有していることなどから、現在供用中の同局庁舎を取得（有償所管換え）するべく、ガス水道局と協議を進める。
- ガス水道局庁舎の延床面積は、必要面積とした約2,800㎡に満たないものの、個別の配置が可能と考えられる組織等を、木田庁舎以外の施設に配置することや、木田庁舎に比較的近い距離にある公の施設を活用することなどにより、実質的に必要面積を確保することが可能である。
- 木田第1庁舎ほか、現ガス水道局庁舎を基幹庁舎として位置付け、木田第3庁舎は、これら基幹庁舎を補完する庁舎として整理する。

【今後の取組方向】 …P27

- ガス水道局庁舎に移転する課等については、部局単位を基本とし、一部局・一フロアの配置が可能となるよう調整を図る。
- 木田第1庁舎においては、一部の部局等のガス水道局庁舎への移転に併せ、一部局・一フロアとなるような配置を検討しつつ、配置の工夫・改善を図り、過密状態にある執務スペースの緩和、ミーティングスペースの確保を目指すとともに、ユニバーサルデザイン指針に配慮する。
- 平成32年度にガス水道局の新庁舎等の整備、現ガス水道局庁舎の改修を完了し、翌平成33年度の供用開始を目指す。

	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
現ガス水道局庁舎の改修（木田庁舎への改修）	基本方針	部・課等の配置の検討	基本設計 実施設計	工事 移転
ガス水道局新庁舎等	課題整理	基本設計 実施設計	工事	移転

- 現在、執務スペースの確保など物理的な制約から、各施設に配置している個別の配置が可能と考えられる組織等については、木田庁舎への配置を図る一方、業務内容はもとより、繁閑の状況や効率性等を勘案し、既存施設での継続配置又は木田庁舎に比較的近い距離にある公の施設の活用等について、別途検討・整理する。